

動物用医薬品

劇薬

消化器系機能異常改善剤

**テルペラン<sup>®</sup>経口用**  
**TERPERAN<sup>®</sup>**

メトクロプラミド散剤

貯 法：室温で保存してください。

※使用期限：包装に表示の使用期限内に使用してください。

承認番号

14 生畜第 3618 号

※本剤はメトクロプラミドを成分とする散剤です。メトクロプラミドは胃腸運動を調節する薬物として最も長い使用経験があり、機能の低下した消化管に対し、内容物の輸送を高めるように消化管運動機能を調節し、また、嘔吐を抑制します。

## 【組成・性状】

販 売 名	テルペラン経口用
成分・含量	1g中日月メトクロプラミド15.35mg(塩酸メトクロプラミド換算20mg)
添 加 物	乳糖，トウモロコシデンプン，軽質無水ケイ酸
剤形・性状	白色の散剤

## 【効能・効果】

牛：第一胃食滞，単純性消化不良，胃炎，腸炎，第四胃変位，鼓脹症，その他疾患に伴う食欲不振

## 【用法・用量】

牛に対して，通常1日1～2回，1回量として体重1kg当たり，塩酸メトクロプラミドに換算して下記の量を水に懸濁又は飼料に混じて経口投与します。

第一胃食滞，単純性消化不良：0.1～0.4mg

胃炎，腸炎，第四胃変位，鼓脹症，その他疾患に伴う食欲不振：0.2～0.4mg

但し，重症例にあつては上記量の倍量まで増量できます。

## ※※【使用上の注意】

## 1. 一般的注意

- (1) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用してください。
- (2) 本剤は定められた用法・用量を厳守してください。
- (3) 本剤の使用に当たっては，適応症の治療上必要な最小限の期間の投与に止めてください。
- (4) 本剤は「使用基準」の定めるところにより使用してください。

注意：本剤は薬事法第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので，使用対象動物(牛)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

牛：食用に供するためにと殺する前3日間又は食用に供するために搾乳する前72時間

(5) 本剤は獣医師の指導の下で使用してください。

## 2. 使用者に対する注意

- (1) 本剤を飼料等に混合する際は，保護メガネ，ゴム手袋，マスク等を着用し，本剤との直接接触を避けるとともに，吸い込まないように注意してください。皮膚に付着した場合，速やかに水洗いしてください。
- (2) 誤って薬剤を飲み込んだ場合は，直ちに医師の診察を受けてください。

## 3. 牛に対する注意

## (1) 制限事項

急性鼓脹症の重篤な場合や創傷性胃炎及び消化管の捻転が疑われる場合は，適切な処置を施した後投与してください。

## (2) 副作用

- 1) 副作用が認められた場合には，速やかに獣医師の診察を受けてください。
- 2) 本剤の投与によりまれに流涎，不穏状態，四肢あるいは頸部の振せん，運動失調の症状が現れることがあります。このような症状が現れた場合には投与を中止してください。症状は通常数時間以内に回復します。

## (3) 適用上の注意

- 1) 変色が認められた場合には使用しないでください。
- 2) 本剤を廃棄する際は，環境や水系を汚染しないように注意し，地方公共団体条例等に従い処分してください。

## 4. 保管上の注意

- (1) 本剤は劇薬であるので適切に保管してください。
- (2) 小児の手の届かないところに保管してください。
- (3) 誤用を避け，品質を保持するため，他の容器に入れかえないでください。

## 5. その他の注意

本剤の有効成分メトクロプラミドには，in vitroにおける試験で変異原性が認められたとする文献報告があります。

## 【薬理作用】

1. 機能の低下した消化管に対する運動調整作用によって，胃の運動を亢進させ，幽門部や十二指腸各部を拡張し，胃内容の停滞を除去します。

2. 中枢性、末梢性いずれの嘔吐をも抑制します。アポモルヒネによる嘔吐に対する抑制効果は、84.2%（犬に100 $\mu$ g/kg皮下注射）であり、また、硫酸銅による嘔吐にも抑制作用を示します。

#### 【有効成分に関する理化学的知見】

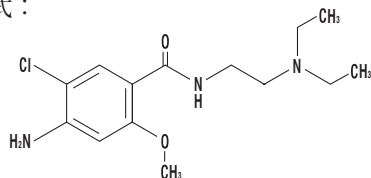
一般名：メトクロプラミド

Metoclopramide [JAN]

化学名：4-Amino-5-chloro-N-(2-diethylaminoethyl)-  
2-methoxybenzamide

分子式：C<sub>14</sub>H<sub>22</sub>ClN<sub>3</sub>O<sub>2</sub>

化学構造式：



分子量：299.80

融点：146～149℃

性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはない。酢酸（100）に溶けやすく、メタノール又はクロロホルムにやや溶けやすく、エタノール（95）、無水酢酸又はアセトンにやや溶けにくく、ジエチルエーテルに極めて溶けにくく、水にほとんど溶けない。希塩酸に溶ける。

#### 【包装】

テルペラン経口用：500 g（10 g×50分包）